



Be more human.

【PRESS RELEASE】

報道関係各位

2016年7月28日

リーボック

reebok.jp

中村アンさんが“クロスフィット”との出会い、自身の“変化”を語る 「Be More Human インタビュー」本日より公開 最終話を飾るのは「あなた」、エピソードと出演者を一般募集



【Be More Human インタビューシリーズ】 <https://fitness.reebok.jp/be-more-human/people/interview>

グローバルフィットネス ライフスタイルブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目 9 番 10 号）は、「Be More Human 人間をきわめろ」というブランドメッセージのもと、フィットネスを通じて、自らの可能性を最大限に高め、成長する人たちの姿を通し、フィットネスがあるライフスタイルの素晴らしさを発信する「Be More Human インタビューシリーズ（全 10 話）」を特設サイト内にて展開しています。本日 7 月 28 日（木）より公開となる第 9 話目には、リーボック ブランドアンバサダーの中村アンさんが登場します。

「Be More Human インタビューシリーズ」は、フィットネスの世界で活躍する現役のプロフェッショナルトレーナーやリーボックを代表するアンバサダーなどにフィットネスとの出会いや向き合い方をインタビューし、その人の内面を掘り下げていく企画です。インタビューの中では、フィットネスとの出会いで変わる自分、フィットネスにかける熱い思い、フィットネスとともに歩む“これから”を語っています。このインタビューページ、ムービーを通して、フィットネスには、フィジカル、メンタルだけでなく、その人の人生そのものを生き活きと輝かせ、そして周りにもより良い変化とパワーをもたらしてくれるということを感じさせてくれる内容です。

本日公開となる第 9 話目には、リーボックのブランドアンバサダーを務める中村アンさんが登場します。チアリーディングに打ち込んだ学生時代から大人になって始めた「クロスフィット」トレーニングとの出会い、そしてトレーニングを続けていくうえでのモチベーションなど、内面・外面ともに自分自身に「変化と進化」をもたらしてくれるフィットネスとの出会いとその素晴らしさを語っています。

そしてこのたび、中村アンさんからバトンを引き継ぎ最終話を飾るストーリーを一般の方から募集します。フィットネスは誰にでも変化を起こす、人生を変えるパワーがあるということ、フィットネスと出会い、そこから変化した自分、人生があるということを「あなた」のストーリーを通してリーボックが伝えます。選ばれた方には、リーボックがインタビュー取材を行い、その様子を最終話として公開します。応募は、2016 年 7 月 28 日（木）から 8 月 19 日（金）17:00 まで、「Be More Human インタビューシリーズ」ページ内の応募フォームにて受付を行います。選ばれた方には、2016 年 10 月 1 日（土）に開催する「Reebok FITNESS BATTLE RACE（リーボック フィットネス バトルレース）」への出場枠（1 組 4 名様分）と「フィットネス バトルレース」までのトレーニングサポート、ならびにオフィシャルギア（1 式）をプレゼントします。

リーボックは、フィットネスと真剣に向かい、自らの限界に挑戦し、成長していく全ての人たちをさまざまな活動を通しサポートしていきます。



Be more human.

【「Be More Human インタビューシリーズ」概要】

【タイトル】
【出演者】

Be More Human ストーリー - フィットネスとの出会い。始まる物語-



第1話
AYA
ReebokONE アンバサダー
CrossFit トレーナー

ReebokONE アンバサダーであり、CrossFit トレーナー/フィットネスモデルとして活躍する AYA さん。「女性の筋肉やフィットネスに対する価値観を変えたい」とその熱い想いを語ります。



第2話
仲宗根梨乃
Reebok 2016 Dance ambassador

世界を舞台にダンサー、コレオグラファー（振付師）、モデルとして活躍している仲宗根梨乃さん。リーボックのダンスアンバサダーでもある彼女が「ダンスは自己表現」とその魅力を語ります。



第3話
すみれ
リーボック ブランドアンバサダー

リーボック ブランドアンバサダーのすみれさん。女優として多忙な日々を過ごす彼女が「やり続けると強くなれる」とフィットネスで得られる理想の女性像を語ります。



第4話
佐藤ベジ
ReebokONE アンバサダー
ダーマヨガ正式指導者
BORN TO YOG 主宰

ダーマヨガ正式指導者・BORN TO YOG 主宰、そして ReebokONE アンバサダーである佐藤ベジさん。ヨガとの出会いを「好きな人が出来たような気持ち」と語るベジさんが、そのオリジナルなヨガ道を語ります。



第5話
野邊和輝
レスミルズヘッドトレーナー

レスミルズとはニュージーランド発祥の大人気のグループフィットネスプログラム。そのインストラクターである野邊和輝さんが「レスミルズに自分を変えてもらった」とその魅力を語ります。



第6話
南条弘二 (Yogi)

多くのヨガイベントに参加しているヨギー代表の南条弘二さん。「ヨガでハッピーになれる」という南条さんがヨガのあるライフスタイルを語ります。



第7話
堀口恭司
リーボック コンバットトレーニング
アンバサダー

総合格闘技団体の UFC® を舞台に活躍している堀口恭司選手。「格闘技は人生そのもの」と語る堀口選手がアメリカでのトレーニング、チャンピオンへの道のりを語ります。



第8話
中野ひろゆき
ReebokONE アンバサダー

大阪・堀江にある Personal Studio GRACE の代表であり、Reebok ONE アンバサダーでもある中野ひろゆきさん。フィットネスは、「人と比較できること」、「自分と一番向き合えること」とパーソナルトレーナーとしての信念を語ります。



第9話
中村アン
リーボック ブランドアンバサダー

リーボック ブランドアンバサダーの中村アンさん。「クロスフィット」との出会いを通し、内面・外面ともに自分自身に「変化と進化」をもたらしてくれるフィットネスの素晴らしさについて語ります。



最終話
主人公は、「あなた」です。



Be more human.

【「Be More Human インタビューシリーズ」一般出演者 募集要項】

【応募方法】

・応募フォーム（URL: <https://fitness.reebok.jp/be-more-human/people/interview>）に、以下の内容を投稿してください。

- 1) フィットネスを始めたきっかけ
- 2) フィットネスを続けていく事で変化したことは何ですか？（肉体的に、精神的に）
- 3) あなたにとってフィットネスとは？

【応募期間】

2016年7月28日（木）から8月19日（金）17:00まで

【選出の方法】

皆様から寄せられたエピソードは一話ずつリーボックで拝読させていただきます。その中から厳選されたエピソードを書かれた方に、「Be More Human インタビューシリーズ」に出演していただきます。

【選出のご連絡】

ご応募いただいたメールアドレス、または電話番号に、リーボックよりご連絡を差し上げます。（※8月中を予定）撮影場所、日程はご本人様と調整いたしますが、9月中を予定しております。長期旅行等ご都合がつかない場合は、別の方に権利を付与させていただく場合もありますのでご了承ください。

【特典】

- ・「リーボック フィットネス バトルレース」出場枠（1組4名様分）
- ・「リーボック フィットネス バトルレース」までのトレーニングサポート&オフィシャルギアプレゼント（1式）

【備考】

※撮影は東京都内での実施となります。撮影場所までの交通費等はご自身でご負担いただけます。

【参考情報】

【10/1（土）開催「Reebok FITNESS BATTLE RACE」】 <https://fitness.reebok.jp/battlerace/>

今秋、初開催となる「リーボック フィットネス バトルレース」は、クロスフィットに代表されるような「ファンクショナルムーブメント」をベースにした動きや身体能力を高めるタフフィットネス要素を取り入れた、リーボックオリジナルの新しい「オプスタクル（障害物）レース」です。現在、参加エントリーを受付中です。

【読者、一般のお客様からのお問い合わせ先】

リーボック アディダスグループお客様窓口
0570-033-033（電話受付 平日 9:30～18:00）
<http://reebok.jp>

【報道関係者からのお問い合わせ先】

リーボック広報事務局（株式会社サニーサイドアップ内）
TEL: 03-6894-3260（電話受付 平日 10:00～18:00）
FAX: 03-5413-3050 E-mail: reebok@ssu.co.jp
担当：岩崎、蜂須賀、蛭川

【Twitter】@reebokjp

<https://twitter.com/reebokjp>

【Instagram】@reebokjp

<https://www.instagram.com/reebokjp>

【Facebook】

www.facebook.com/reebokjapan